

# 学年だより

豊中市立第十四中学校 47期生 第2学年 NO.16 2023.11.9

## 人権講演会

10月20日（金）の6限に「人権講演会」を体育館で行いました。豊中市教育委員会より

●●●さんをお招きし、全校生徒でお話を聞きました。韓国済州島にルーツをもつ●●●さん。

韓国との文化や習慣のちがいを紹介していただきました。ケーキにいちごではなく、トマトをのせる話は文化のちがいを感じさせられるところでした。小学生時代に友だちの●さんの名前をいじる発言から学校に行けなくなり、病院でも名前について笑われるという経験を語っていただきました。文化や習慣がちがうのは当たり前のことであり、多様性を認め合うことが大切です。

●●●さんのお話を聞き、なぜ日本に住んでいる韓国・朝鮮にルーツのある方の多くが本名ではなく、通称名で生活しているのかを考えていけたらと思います。互いの個性、文化を尊重し、多様性を認め合える社会をつくることが大切だと気づかれる講演会でした。

生徒の感想文を掲載します。

### 2年生の生徒の感想より

今日の講演を聞いて私は、「韓国人」だからっていうような偏見をもったことはないけれど、●●さんの周りには差別していることに気づかない人がたくさんいたんだなと思いました。自分に置き換えてもつらいことだけれども、家族や周りの人が差別を受けていたらもっといやだらうなと思いました。自分と違うところを見つけたとき、自分の考えを押しつけたり、相手が100%間違っていると決めつける前に考え方方が違うんだと受け止められる人になりたいです。

●●さんの小学生時代の話を聞いて、国がちがう、名前がちがうなどの理由だけで、いじめられてしまうのはどうなんだろう？と思いました。言葉もちがうし、名前もちがう、それは生まれてきた時から決まっていることなので、それを否定してしまうのはどうかと思いました。いじめられるきっかけとなってしまった一言は、相手のことを考えずにいったことだと思いました。自分では少しいじっ

ただけかもしれないけれど、相手にとっては傷つくことかもしれません。相手のことを考えて話そう  
と思いました。



●●●さんが子どものころ、「韓国人のくせに」といわれていじめられたことを聞いて、本当に腹立たしい気持ちになりました。母国がちがうだけで、人をいじめるなんて最低だし、第一、名前をいじるなんて人としてどうなのかと思いました。今回の講演で一番人権について考えさせられました。

韓国の文化についていろいろ聞くことができてよかったです。ケーキにはトマトとか、誕生日にはわかめスープとか日本とはちがった習慣があると思いました。名前が「日本っぽくないから」とか「韓国人だから」という理由で差別したりするのはおかしいと思いました。名前は自分で変えられるものではないし、親からもらった名前だから大切にしなくてはいけません。私も外国人だからといって差別するのではなく、お互いを尊重しあえる人になりたいと思いました。

古くから国籍や人種の差別があることは知っていましたが、現在も●●さんのように差別を受けている人がいると聞いてとても悲しくなりました。そもそも差別はお互いを尊重し合い認め合えれば怒らないので、お互いを尊重できない人が未だに多くいるということだと思います。私たちができることは、友だちのいいところを見つけたり、発言するときに一呼吸おいて、冷静に考えてから話すなどたくさんあると思います。友だち同士で心からお互いを尊重できることが重要ではないかと思います。

韓国人だからっていう理由でひどいことを言ったり、差別したりするのは絶対してはいけないと思いました。いじめたりした側の人は大人になったら忘れるけど、いじめられた側はずっと覚えていると思います。ぼくはこの言葉を言ったら相手がどう思うのかを考えることが大切だと考えました。

本当に小さな一言で人を傷つけて心を追い込んでしまうのはすごく怖いことだと思いました。○○だから～とか人を決めつけてしまうとその人の誇りや思いを否定してしまうような気がして、●●さん以外にも心を痛めている人がいるんじゃないかなと思いました。名前が日本人みたいじゃないだけで、差別されてしまうと学校などさまざまな場所に居づらくなったりして大変な思いをする人がいっぱいいるんじゃないかなと思いました。

